

縦の木会（デンソー山岳部OB会）

01 月度 例会 山行報告書		報告者	竹内	参加メンバー	CL：岡田晋、SL：塚本英吾、浜島弘一、油井武、三矢十三世、佐溝直彦、岩崎芳彦、青山武、不破孝浩、青柳輝代、渡辺勝利、片山嘉夫、渡辺育子、上田正博、上田伸江、竹内幹雄、浅田由徳、岡田吉枝、町田修、町田明美、井出敦夫、井出敏子、大野宗雄、岡崎昌子、澤田あや子、三島睦子
個人		報告日	01/11		
山 域	瀬戸東部	山行日	2017年 01月 05日(木)		
山 名	岩巢山	**年 **月**日 (*)			

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

山行目的	年始登山、親睦	コースタイム (天候：天気図記号)
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)	1/5 晴れ
総会参加数		07:00 刈谷発
山行: 1		08:15 岩屋堂 P
リーダー		08:30 登山口
原紙:		09:00 展望台
会事務局		09:57 元岩巢(499m)
		10:20 岩巢山(480m)
		11:50 下山開始
		12:06 元岩巢
		12:31 休憩 10分
		12:51 展望台
		13:10 登山口



〈山行報告〉 26名の参加者が「岩屋堂駐車場」に集合。去年までの「干支登山」を改め、干支にこだわらない、身の丈に合った山を選び「年始登山」としました。登山口には巨大な岩からなる石室の岩屋堂があり、薬師石仏と観音石仏が祀られている。その横を登って行く。急な登山道をゆっくりと進んで行くと15分程歩いた頃、体が温かくなり一枚脱いでも丁度良いくらいになってきた。急登を登りきると展望台に到着だ。ここで小休憩する。名古屋方面の眺めがよい。名古屋駅周辺のビル群やドーム球場が見える。さらに奥にある鈴鹿の山々は霞んでいて、残念だが見ることはできなかった。ここからは緩やかな登山道を歩いて行く。少し先で分岐に出る。標識を見て左に進む。世間話をしながら歩いて行くとやがて広場に出た。後続グループと離れたので追いつくまで、ここで待つことにした。標識が立っているがよく見ると岩巢山の方向が手書きで修正されている。全員揃った所で、再び出発する。雑木林の中で景色は見えないが緩やかな稜線を歩いて行く。やがて「元岩巢」に到着。岩巢山より標高が高く名古屋、瀬戸の街並み、猿投山、三国山の展望が良い。ここを出発するとすぐの分岐を左に、さらに少し進んで再び分岐に出る。よく見ると手書きで小さく「岩巢山」と書いてある。左方向に進む。尾根道を進んで登り詰めた所に三角点を見つける。「岩巢山」山頂だ。樹林に囲まれて展望が悪いので日当たりの良い場所へ移動して休憩する。後続グループの到着を待つが、15分程経っても来ないので数人が様子を見に行く。そして途中で合流することができた。「分岐を通り過ぎて途中で気が付き戻ってきた」そうだ。頂上に全員揃った所で集合写真を撮り、献杯して、ぜんざい、コーヒーを頂き1時間程休憩をした後、下山開始。登ってきた道を下り「全員」無事に岩屋堂Pに到着する。

確認
(リーダー)
岡
17/01/10
田
作成
(報告者)
竹
17/01/10
内

〈リーダー所見〉身の丈に合った、登りやすい登りがいのある山だったと思います。天候にも恵まれ良い登山ができたと思っています。26名と多くの参加者で登ることができて、とても賑やかな山行ができ嬉しく思います。来年登る山も考えていますが、たくさんの方が登れる山を選んで行きたいと思います。また、たくさんの方の差し入れを頂き本当に有難うございました。楽しい山行ができたことを感謝します。

